

令和4年度 第3・4・5回 合同番組審議会 議事録

1 開催年月日

令和5年2月24日（金） 午前10時00分～午前11時00分ごろ

2 開催場所

砺波市太郎丸2-129 北日本新聞社砺波支社 会議室

3 委員の出席

委員総数 6名

出席委員数 6名

出席委員の氏名（◎委員長 *欠席）

- ◎ 山本 仁史 69歳、男、砺波市文化協会長
- 杉野 秀樹 64歳、男、砺波市美術館長
- 山田 智恵子 59歳、女、南砺市商工会女性部長
有限会社山田文華堂取締役
- 富田 哲夫 43歳、男、前砺波商工会議所青年部会長
株式会社富田建築代表取締役
- 久保田 晃克 45歳、男、リアル・プランニング株式会社代表取締役
- 杉木 裕矢 38歳、男、となみ青年会議所理事長
杉木鉄工株式会社取締役

放送事業者側出席者名

- 河合 常晴 (株式会社エフエムとなみ 代表取締役社長)
- 古井 裕人 (株式会社エフエムとなみ 取締役業務部長)
- 高信 静枝 (株式会社エフエムとなみ 放送課長)

4 議事の概要

社長の挨拶に続き、放送番組についての説明の後協議へ。その後は、番組編成などについて意見交換を行った。

5 議題

1. 放送番組に対する評価

〈対象番組〉

社名	株式会社エフエムとなみ
----	-------------

・土曜はひねもすラヂオ（2022年9月17日（土）放送）

毎週土曜日 11時から13時まで、TST となみ衛星通信テレビと同時生放送している番組。週ごとのテーマトークとゲストコーナーで構成している。

今回は9月17日の放送からオープニングトークと、ゲストコーナーを抜粋。ゲストはボクなんアオハル祭実行委員の（ニックネーム）マカロンさんとまひるさん。9月23日に行われるアオハル祭について紹介した。

（パーソナリティ：タナベマサキ 北村瞳）

・砺波青少年自然の家からのお知らせ（2022年10月28日（金）放送）

生放送「HAPPY SHOWER」内のゲストコーナー『しゃべって Happy』で毎月第4金曜日放送。放送時間は20分。

砺波青少年自然の家のスタッフをスタジオに招き、施設の紹介や企画イベント等を紹介していくコーナー。今回は、所長の高田篤志さんに青少年自然の家の利用方法や体験できること、11月のイベントについて聞いた。

（パーソナリティ：中島有希永）

・MADE OF MUSIC（2022年12月28日（水）放送）

「いい音楽を聴いて、素敵な一週間を」をコンセプトに選曲した音楽を紹介する30分番組。

今回は、ビートルズ特集の1回目で、「ビートルズの楽曲とその影響下にあるアーティスト」をテーマにゲストを迎えてビートルズについて語った。ゲストはオレンジ・ヴォイス・ファクトリーの越澤勝さん、まるぜん精肉の梅沢順一さん。

（パーソナリティ：梶原徳行）

2. 番組編成に対するアドバイス

3. その他

6 審議内容（各委員の発言を要約して箇条書きで記載）

【杉野副委員長】

・「土曜はひねもすラヂオ」について

全体的にとってもフレンドリーで楽しかった。

ゲストの高校生の緊張感が伝わってきてライブ感を感じた。

高校生の頑張っているすがたが伝わってきて、地域密着の情報番組という感じがした。

最後に曲が流れたが、高校生の活動に関連する曲だとよかったのではないかと感じた。選曲まで含めて構成すればよりよかったのではないかと感じた。

・「砺波青少年自然の家からのお知らせ」について

宿泊施設だと思っていたが、体験コーナーをいろいろ紹介していて、面白いな行ってみたい

社名	株式会社エフエムとなみ
----	-------------

なと思った。

レギュラーコーナーなので、今回はこんなことを紹介するという告知があれば次も聞きたくなるのではないかな。

・「MADE OF MUSIC」

ビートルズファンがマニアックに語っているのに熱すぎるということはない。ビートルズの曲も聞いたことのない曲で、ちょっと置いていかれるような気もしたが、FMとなみの番組構成としてはこういう番組も必要なのではと感じた。自分の仕事を振り返ったとき、展覧会の構成をするときにいろんなタイプの展覧会を組んでいく。なかには特化したものも入れていく。FMとなみの番組編成でも、一般的なものもあれば、何かに特化したものもあって、そこに「らしさ」を出していければいいのではないかと感じた。

【山田委員】

・「土曜はひねもすラヂオ」について

楽しみにしている番組でもあり、タナベさんはトークも上手く、引き出し方も上手い。

高校生もだんだん緊張がほぐれて楽しくトークできたのではないかな。

所々聞きづらいところがあったが、アシスタントでミキサー操作をしている北村さんが2回目の放送ということだったので、上達すれば聞きやすくなるのかなと思った。

・「砺波青少年自然の家からのお知らせ」について

市内のスポットに焦点を当てたコーナーで、興味深く聞くことができた。

今後紹介されていくのかもしれないが、どんな人が利用しているのかなども分かればいいと思った。

・「MADE OF MUSIC」

ビートルズの曲だけど初めて聞く曲が流れたり、マニアックなトーク展開だった。ポールマッカートニーのライブを見に行った話もあったが、地元にもこんな人がいるんだと、面白く聞いた。

【富田委員】

・「土曜はひねもすラヂオ」について

アオハル祭を知らなかったなので、イベントの概要がよく分からずに聞いていた。最初にどんなイベントなのか紹介があればよかったと思った。

高校生たちの緊張感が伝わってきて、生放送の難しさも感じた。

・「砺波青少年自然の家からのお知らせ」について

砺波青少年自然の家は、小学生の時以来でイベントが行われていることも初めて知った。

内容も分かりやすく、ゲストとパーソナリティとのバランスも良く、聞きやすかった。

社名	株式会社エフエムとなみ
----	-------------

次回はどんな内容になるのか知りたいと思った。

・「MADE OF MUSIC」

ビートルズ特集だったが、本当に好きな人たちが話しているのだなと感じた。

ビートルズはよく聞くわけではないので、置いて行かれる感じもしたが、特化した番組もあっていいのではと思った。

ビートルズじゃない曲（影響を受けた曲）もあって、面白いなと思った。

ほかの特集もあればいいなと思った。

【杉木委員】

・「土曜はひねもすラヂオ」について

地元の高校生のイベントを紹介していて、高校生たちの思いや意見が伝わってきた。

この番組は、地元のコアな情報を発信しているので聞くことがある。タナベさんのトークも聞きやすかった。

・「砺波青少年自然の家からのお知らせ」について

今回のゲストは所長だったが、若いスタッフが今後出演したときに、施設やイベントについてどう感じているのかを伝えてほしい。そして若者にアプローチして行ってほしい。

・「MADE OF MUSIC」

興味のあるものを語っていく、とがっている、好きな人が集まって話すのがいい。面白かった。自分の好きなアーティストの特集があれば、呼んでほしいと思った。

地元の人がゲストなのも面白いと思った。

【久保田委員】

・「土曜はひねもすラヂオ」について

地域の高校生たちのイベント告知だったが、内容がよく伝わってきた。タナベさんが上手く引っ張っていたと思う。いまどきの高校生事情が分かった。素敵なイベントをしているんだな、行ってみたいなと思った。

・「砺波青少年自然の家からのお知らせ」

施設の魅力がよく伝わってきた。イベント等、こんなにも盛りだくさんなのかと感じた。

利用料などの紹介もあってもよかったのではないかと思った。

・「MADE OF MUSIC」

ビートルズの深い話が満載で、音楽も多く飽きなかった。

コアな話は分からない部分もあったが、上手く曲が入れてあって楽しんで聞けた。

社名	株式会社エフエムとなみ
----	-------------

【山本委員長】

・「土曜はひねもすラヂオ」について

高校生たちの緊張が伝わってきたが、固さがあってもいい。身近な人に出演してもらう意味がここにあると思う。「打ち合わせのようにはなかなか上手くいかない」を認めてあげる空気間の作り方、おしゃべり苦手な方を取り上げるスタンスで番組を作ってほしい。

・「砺波青少年自然の家からのお知らせ」について

ボールを投げたら投げ返す、アンサーが欲しい。施設を紹介したら、アンサーとして実際に利用した人の声があれば、臨場感があっているのではないかと感じた。

いろいろな体験の失敗談など、生々しいものほど魅力が伝わっていくのではないかと感じた。

・「MADE OF MUSIC」

マニアック、コアだなと感じた。3回シリーズの1回目ということだったが、2回目はどうだったのかと思った。

マニアの反対は何かと考えるとポピュラーなのか、誰もが知っているということならば、ポピュラーは普通だなと思った。コアがコアで終わってはもったいないし、そこからの広がりを作れたら、また別のものが見えてくるのではないかと感じた。ポピュラーにも繋がるのではないかと感じた。コアを追求するのは、FMとなみのような媒体しかできないのではないかと感じた。ローカルを生かして追求していけばいいと思った。

・番組編成について

告知、紹介だけでなく、ゲストの人間性にふれるような番組作りをしてほしい。

定期的にいろいろな人に出演していただいて、前回からの変化なども紹介して、1回で終わらない時間経過や繋がりを演出してほしい。

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・「砺波青少年自然の家からのお知らせ」

次回の告知ができないか検討する（令和5年2月24日）

・「土曜はひねもすラヂオ」

ゲストに合わせた選曲を検討する（令和5年2月25日）

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

令和5年2月25日付北日本新聞朝刊に記事を掲載。

FMとなみのHP上でも議事録を公開。

以上

社名	株式会社エフエムとなみ
----	-------------